

## 「国内の支払い意思額に関する調査」調査票（案）

Q 1. あなたの性別を選んでください。

1. 男性
2. 女性

Q 2. あなたの年齢を教えてください。

歳

Q 3. 現在のあなたの雇用形態について、あてはまるものを1つ選んで下さい。

1. フルタイムで働いている正社員（役職は問わない）
2. フルタイムで働いている嘱託社員・派遣社員など
3. パートタイムで働いている（アルバイト・非常勤・内職など。学生除く）
4. 自営業・会社経営をしている
5. 仕事はしていない（定年退職者）
6. 仕事はしていない（専業主婦・家事手伝いなど）
7. 学生（大学生・専門学校生など）
8. その他(具体的に：)

- 説明文をよくお読みいただき、状況を想定してお答え下さい。

ある人の病気に対する治療法について説明します。これから質問する内容については、医療機関の窓口での料金（一部自己負担）ではなく、国の制度である公的医療保険として支払う医療費（一部自己負担も含む。）についての質問です。

公的医療保険から支払われる治療法の費用に応じて、あなたが負担する保険料は増加する可能性があります。

このことも踏まえて、以下の質問にお答え下さい。

<状況設定>

ある人が病気にかかっており、死が迫っています。しかし、この病気に対する新しい治療法が開発されました。そのためこの治療を受ければ、完全に健康な状態で1年間だけ寿命を延ばすことができます。この治療法の費用を公的医療保険から支払おうと考えています。

Q 4. この治療法に対し公的医療保険として支払う費用は、治療全体で一人〇円です。この場合、この費用を公的医療保険で支払うべきだと思いますか？

1. はい	← Q 5 a へ
2. いいえ	← Q 5 b へ

Q 5 a. それでは、この治療法に対し公的医療保険として支払う費用が、治療全体で一人〇円（〇円よりも高い金額）になったら、この費用を公的医療保険で支払うべきだと思いますか？

1. はい	← Q 6 へ
2. いいえ	← Q 8 へ

Q 5 b. それでは、この治療法に対し公的医療保険として支払う費用が、治療全体で一人△円（〇円よりも低い金額）になったら、この費用を公的医療保険で支払うべきだと思いますか？

1. はい	← Q 8 へ
2. いいえ	← Q 7 へ

Q 6. 前問で、費用を公的医療保険として支払うべきだとお答えになった方にお伺いします。その理由は何ですか。あてはまるものを1つ選んでください。その他の場合、具体的に理由をお書き下さい。

1. 口円に見あう治療であると思ったから。	← Q 8 へ
2. たとえいくら高くても公的医療保険で支払うべきと思ったから。	
3. これだけの情報では判断できないから。	
4. 質問の意味がよくわからなかったから。	
5. その他 ( )	

Q 7. 前問で、費用を公的医療保険で支払うべきとは思わないとお答えになった方にお伺いします。その理由は何ですか。あてはまるものを1つ選んでください。その他の場合、具体的に理由をお書き下さい。

1. △円に見あう治療ではないと思ったから。	← Q 8 へ
2. たとえ無料でもこのような治療は公的医療保険で支払うべきではないと思ったから。	
3. 金額にかかわらず保険料の負担が増えることに反対だから。	
4. これだけの情報では判断できないから。	
5. 質問の意味がよくわからなかったから。	
6. その他 ( )	

Q 8. 今お答えいただいた、「治療法の費用を公的医療保険で支払うべきかどうか」について、あなたはご自身の回答にどのくらいの自信がありますか。あてはまるものを1つ選んでください。

1. とても自信がある	
2. 自信がある	
3. ある程度自信がある	
4. 自信が無い	
5. 全く自信が無い	

●次に、あなたご自身についてお伺いします。

Q9. 「あなた自身の年収」と、あなたの「世帯の年収」としてあてはまるものをそれぞれ一つずつ選んでください。

- ① 「世帯年収」とは、同居している家族全員の年収を足したものを指します。
- ② 税込みの金額でお答え下さい。
- ③ 回答はおよその金額で結構です。
- ④ あなたの世帯の中で、あなたのみが収入を得ている場合は、「自身の年収」と「世帯年収」は、同じ金額を選択して下さい。

あなた自身の年収	1. 100万円未満 2. 100～199万円 3. 200～399万円 4. 400～599万円 5. 600～999万円 6. 1000～1499万円 7. 1500～1999万円 8. 2000万円以上 9. わからない/答えたくない
世帯年収	1. 100万円未満 2. 100～199万円 3. 200～399万円 4. 400～599万円 5. 600～999万円 6. 1000～1499万円 7. 1500～1999万円 8. 2000万円以上 9. わからない/答えたくない

Q10. あなたには現在、扶養家族が何人いますか。人数を教えてください。

※ 扶養家族がない場合は「0＝ゼロ」とお答え下さい。

人

Q11. あなたがお住まいの都道府県を教えてください。

Q12. あなたの最終学歴についてあてはまるものを1つ選んでください。

1. 小中学校卒
2. 高校卒
3. 専門学校・高専卒
4. 短大卒
5. 大学卒
6. 大学院卒
7. その他（具体的に：                    ）

Q13. あなたの婚姻状況についてあてはまるものを1つ選んでください。

1. 未婚
2. 既婚
3. 離婚、死別、その他

Q14. あなたは現在健康上の問題を何か抱えていますか。あてはまるものを1つ選んでください。

1. 抱えている
2. 特にない

Q15. 以下の質問については、あなた自身の今日の健康状態を最もよく表している記述をそれぞれ1つずつ選んでください

Q15-1 移動の程度

1. 歩き回るのに問題はない
2. 歩き回るのに少し問題がある
3. 歩き回るのに中程度の問題がある
4. 歩き回るのにかなり問題がある
5. 歩き回ることができない

Q15-2 身の回りの管理

1. 自分で身体を洗ったり着替えをするのに問題はない
2. 自分で身体を洗ったり着替えをするのに少し問題がある
3. 自分で身体を洗ったり着替えをするのに中程度の問題がある
4. 自分で身体を洗ったり着替えをするのにかなり問題がある
5. 自分で身体を洗ったり着替えをすることができない

Q15-3 ふだんの活動（例：仕事、勉強、家族・余暇活動）

1. ふだんの活動を行うのに問題はない
2. ふだんの活動を行うのに少し問題がある
3. ふだんの活動を行うのに中程度の問題がある
4. ふだんの活動を行うのにかなり問題がある
5. ふだんの活動を行うことができない

Q15-4 痛み/不快感

1. 痛みや不快感はない
2. 少し痛みや不快感がある
3. 中程度の痛みや不快感がある
4. かなりの痛みや不快感がある
5. 極度の痛みや不快感がある

Q15-5 不安/ふさぎ込み

1. 不安でもふさぎ込んでもいない
2. 少し不安あるいはふさぎ込んでいる
3. 中程度に不安あるいはふさぎ込んでいる
4. かなり不安あるいはふさぎ込んでいる
5. 極度に不安あるいはふさぎ込んでいる